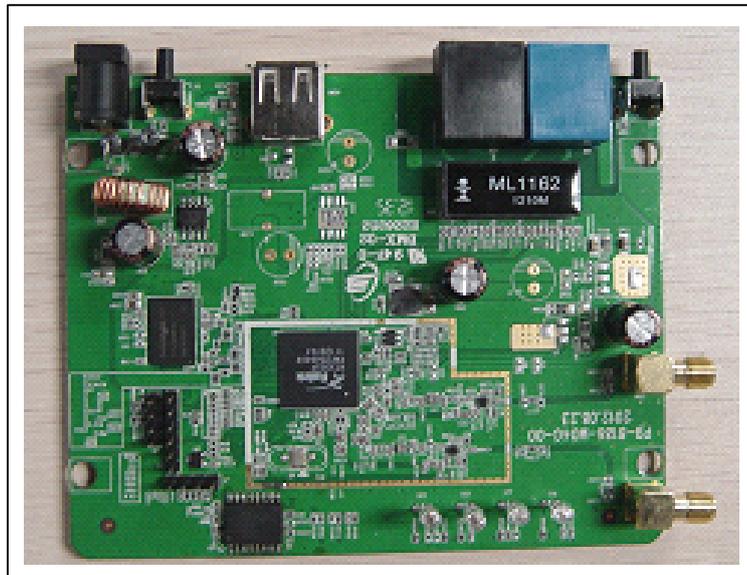


# AccessPoint With LinuxSBC AP3352-SX

本モジュールは、Ralink 社製 AP&RouterSOC である RT3352 をベースにした SBC です。802.11b/g/n の AP&ルーターとしての機能はもちろん標準搭載しており、WEP/AES/WPA はもちろん WPS、802.11k+r(VoiceEnterprise)、802.11s(MeshNetwork)に対応しています。ちょっと違うのは、これを MIPS24K-400MHz の Linux ボードとして提供することです。HEMS など注目され始めているデータ収集サーバ装置では、WIFI の AP&Router 機能が強く求められていますが、本モジュールを使えばこれを高性能かつ低価格に実現できます。IO としても I2C/SPI/UART/USB が使用可能で、これにより SSD などストレージから各種センサーまで、柔軟に拡張することが可能です。



## ●ハードウェア

Ralink 社 RT3352 ベース

CPU : MIPS24K-400MHz

ROM : SPI-NOR 32MB RAM : DDR2 SDRAM128MB(最大 256MB)

WAN : 10/100BASEx1 LAN : 10/100BASEx1

拡張 IO : USB2.0x1 UART CMOS レベル (TXD/RXD) x1 I2C x 1 SPIx1

電源 : 5V2A AC アダプタを定格として使用

基板寸法 : 112mmx90.15mm

## ●ソフトウェア

OS : 基準は Ralink 社 Linux2.6 系 SDK をベースに ASR にて調整

## ●対象アプリケーション

自社特有の AP&Router としてカスタマイズしたいユーザー、HEMS を始めとする無線 LAN を使ったデータ収集システム、LED 照明コントローラなど



テラソリューション株式会社

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-6 大宮第2ビル

Mail [info@terasolution.jp](mailto:info@terasolution.jp)

URL <http://www.terasolution.jp/>